の善政を微へつ

社合油灣標片

福隆等昇級市場計る三月

者一は日

「原口忠夫郎

液館任



賜餐の御盛儀

### 全滿舉 果ふもの日満併せて二萬 げて 袁 建國記念祝 よめき

現日会庁は応服庁では、開進に次ぐに確進を以て進んだ今日に至る迄の蘇々たる業績を購入て建國精神の振起設場、開進に次ぐに確進を以て進んだ今日に至る迄の蘇々たる業績を購入て一日は五色の大権を騙して継々しく建國の叫びを挙げた蔣洲帝國の第五周年記念日だ、三千一日は五色の大権を騙して継々しく建國の叫びを挙げた蔣洲帝國の第五周年記念日だ、三千 建國の英靈を弔

際して」と題する、講演あり部長の『韓國五周年記念日に次いで式辭、中野協和曾指選 の幕を閉ぢた の幕を閉ぢた

電陽記念大會の式典を終へて 日滿學生、協和會員一千名は 日滿學生、協和會員一千名は 日滿學生、協和會員一千名は 日滿學生、協和會員一千名は 日滿學生、協和會員一千名は 時五十分より軍用犬訓練が一 たける日本學童のそれと相等 たける日本學童のそれと相等 をして交離放送された、十一 たける日本學童のそれと相等 をして交離放送された、十一 たける日本學童のそれと相等 をして交離放送された、十一 たける日本學童のそれと相等 をして交替放送された、十一 たける日本學童のそれと相等 輝かしき趣國第五周年記念日 を迎へて建國霊時の思ひ出が つぎからつぎへと浮かんでく るが、中にも三千萬園民なら がに在補日本人の網膜に譲つ

初に満州國族 初に満州國族

を 電を関し、 満洲 関は盟邦日本 で された関連的五色旗は今何虚 に在りや (?)、 五川年配念 日の前日多大の興味をもつて に在りや (?)、 五川年配念 別称院 秘書處にその解集をもつて がれれば小胎纏務科長は左の がれれば小胎纏務科長は左の がく語る

公會堂慶祝宴

五周年記念日を迎へ杉山陸相【東京関通】一日の議所建関 建國最初 記念の

掲げた

五色族の氾濫、慶殿の一色に一は左の如き

友邦滿洲帝國は、舊れるよ第である、顧れることを衷心よりあることを衷心よりある。顧れ **談話を競表した** 

単はな

大樽 一樽に付 金四圓五拾錢上げ

こいら歩いて見ない?」 あるのですが つてあなた。

またそんなこご言

スポーツ肥者の

『えゝ、僕の旅伝なもんで、 手が抜けなかつたんです』 特つて讃みます 『あら、あたし、批評なんか 間むかも知れないわっれ、その、それこそ、醉つたやうに 『ハ、、、批評の批評を しませんわ。あなたの書いた

も、然し奥さ

人を奥さ

できる! 人を集さんなんて、 古くさいこさを、 管ふもんち でですが、 散方は、ことの佐 の佐編轉長を、 郷存じちやない さ、そこに立つてる派出なる。 なさ廊下を、佐枝氏が見るの。 顔を見るさ 宏は苦笑ひ

を表示する。 を表示を持つ関係である。 を表示を持つ関係である。 を表示を持つ関係である。 を表示を持つ関係である。 を表示をは、4のでは、4のでは、10

では、から、佐枝でも、ごきげん。 では、からも、その後は のは、からも、その後は のは、からも、その後は 15 m 井上摩蔵氏の夫人だ 英门

りちやないですか。佐枝氏さを、閉けたきりにして、お風

わっ二三度ばかり、

家がつてる

たこさがあるやう

で、ふくれた。 が、ふくれた。 が、ふくれた。 『何か社に御用が?』

優在五年の学験、美しく質 を結んでけぶ地に沸つ歌喜は

お合ひになるこ

そんなこさ、なあぜ

0

さらに第二勝の建設に向っ て、行進の譜は高らかに鳴り

て、どうかさ思はれやしない

が加へられた

密位編承法設布されて、日

「あなたは、お馬鹿さんね」

下がださ思って?』

枝氏の 『ようく存じあげてぬますの 御存じて、 さうてしたかの こんなどう

あたりがつきません

(建) \*\*\*

事を書いてたもんですから』 『失禮しました。 ちょつさ 英子夫人の前に、突 石鷹言はさず、引ッ張り出さうごする、この英子夫人に なけこの時も興味を感じた。 贈さいふわけてすか。 用があるはないでせる。さ、 「何でもい

0

尙嚴

粉四

『早く帽子を取ってらっしや 五十少百歩だわよ

uj

解室を出て来た佐枝氏さ、ぶつかつた。

引

立

宜

一本に付金拾銭上げ

其他の瓶詰は一升瓶の値上げに準ず

昭和十二年三月一日

菊正宗大關醉心 E

大概でお考へなさいよ

**展業などの大阪の大精神に則り** 

の基である萬世不易の帝位繼の基である萬世不易の帝位繼

内地酒の値上りで苦しくなつ た料理屋連は過日來兩組合長、 新京署に懇願して居るが、新 京署では影響するところ大と し傾重な態度で採算方面を研 他に参考資料を照會中のとこ 他に参考資料を照會中のところ

考へ色々調べて見ると業者 の強上はあまり無理でもないやうに思へる、その代り を語つて家てゐる一本五銭 の云つて來てゐる一本五銭 る積りだ の云つて來てゐる一本五銭 る積りだ の云つて來てゐる一本五銭 る積りだ の云のなが、近日

**小四十五銭と** 近日中に料

で厳重取締

感慨深き嵯峨浩子姫

お慶びを待つ床しき日常

努力

谷川

除司令長官

**疾拶に來京** 

い。 一日午前八時 で、ブラ

联介

相第十二師側長 從四位勳二等功五級 從四位勳二等功五級

≡ .

盘

なほ病中の中村孝太 なほ病中の中村孝太 なほ病中の中村孝太 になる風 になる風 になる風 になる風

建二省 を通 を通 を通 を通

蓋 五 十 六 千 五 第

は三月一日

の範囲に達した、帝位物が上にも高潮、帝政實施が上にも高潮、帝政實施がよると思ふばかりの

帝 ばされてあるけ洵に畏き極みにせ である、かくで満洲帝國は大 実の大統が樹立せられ君主國 で、今や三千萬國民並に在滿 の 邦人は青しく輝ぐ王強國家滿 の の 邦人は青しく輝ぐ王強國家滿 の の カー

のは來る四月三日の佳辰を卜された、この數喜の嵐の中に 能にもまして感情に打たれる

(二)

しむべきも

(者した、放送要旨は左の)を対した。 放送要旨は左の 関精神を専ら王道による。 は、10章をある。一方端 である。一方端 である。一方端 である。一方端 である。一方端 である。一方端 である。一方端

れば全國は素能して相互教助とするためであることは利己を設立して相互教助とするためである。ことは利己を派を表して相互教助とする、利ののあることは利己とは利己となりがある。 ついて

なくその死因は迷のまゝ残されてゐる、千代丸は二十八日 一説四疊の間に差向ひの酒室 を始め、途中午後二時頃單獨外出し幾分 に起き備附けの消毒薬リゾールを服毒苦惱を始め、そのま 一般四疊の間に差向ひの酒室 に起き備附けの消毒薬リゾールを服毒苦惱を始め、そのま 上、多くも語らずして三時頃便所 に起き備附けの消毒薬リゾールを服毒苦惱を始め、そのま 上、の飲酒は酸作の酒室 を計つたものであるが、同女は昭和 を計つたものであるが、同女は昭和 を計つたものであるが、同女は昭和 を計つたものであるが、 を計つたものであるが、 であるが、

謝近火御見舞

新京東

六馬路

-

同

報

祉祉

京時報支

| 技された青年訓練所指導員四十八名の講習會は二十日間に | 三り大同學院に於て行はれた | 第式を擧行、本日協和會各縣 | 第式を擧行、本日協和會各縣 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

邸の顧問に若鮎の様な身をつ玄人の境にある、廿八日濱口支語、ピアノ、三粒は何れも 日満の契りを語るの いやうな瞳をか

黑耀

がる二千萬國民

大典發布に全土は歡喜一色

**燧石なる満洲國** 

して九段の軍/ 皇帝陛下の御弟君博/ 皇帝陛下の御弟君博/ 京の襲りも固く薬燭の典を/ 前女子學習院在學中赤坂氷川 京の御父君實勝氏の膝下を離であった。 市の御父君實勝氏の膝下を離であった。 市の御父君實勝氏の膝下を離であった。 中立の演口吉右衛門氏邸 であった。 神に今年廿四の齢 も電がと刀自(七三)の愛 の第 の第 神傑さまは軍人として國防 をります、満洲はまだ命つ をります、満洲はまだ命つ をります、満洲はまだ命つ をして深く決心して をります、満洲はまだ命つ をして深く決心して をりますでけでも、私の がはおどつてをります

大崎中丸の濱口吉右衛門氏邸 無と驚育の中に今年廿四の齢 に交つて家事一切を指揮する で組母いと刀自(七三)の愛 を迎へた、数多くの女中の中 に交つて家事一切を指揮する を迎へた、数多くの女中の中 に交つて家事一切を指揮する を迎れ、奥型的な日 本女性である、姫は関田三郎

青訓指導員卒業

郷軍聯合分會帝國在鄉軍人會新京聯合分會帝國在鄉軍人會新京聯合分會では來る二日午後七時から聯合分會市場所において理事會之催了、協議事項は一、陸軍即決定の件 一、十二年度主則決定の件 一、十二年度主

各中等學校 あす入學考査

謝近火御見舞

新京石油販賣組合

受付時刻と心得

田午後一時十五分常列車で四 四 日午後一時十五分常列車で四 小學校見薫四十九名の男女が 小さき胸をふるはせながらそ たと、先生に連れられて來京 國恩感謝

一、入園願期日

、募集園兒數 藤影幼稚園

六十名(六歲、七歲)

A 兄募集

其他詳細は本園に御問合せを乞ふ 一、開園期日

西本願寺附屬 CIII)

藤影幼稚園

問合せ電話(三)三七六七番へ拔の儘格安譲りたし、居中のカフエー、居

に預り誠に有難く即體申上ます 事先年元二葉カフエー在動中は一方ならぬ御際 野啓斯等の折柄皆々標個健全なる事と存じ

今般皆様の御奬めに依りまして左把場所に於る

相便が御引立の程を御順致します 林物おでん屋を開業致す事になりましたから何 其他一品

太子堂前裏 祝町二丁目十一番地 料理種 小

てん

ALEXANTERIAL TRANSPORT

ル原液を嚥下服毒自殺を遂げた、届出により頻繁署田中警部補、淺非部長及松本磐師檢部補、淺非部長及松本磐師檢

謝

御見舞

本館に於て執務可致候間右御承知相成度候

康德四年三月一日

實業部

林

務

司

候尚明二日よりの一般事務に關しては從來通り舊國務院

昨夜出火の際は早速御見舞被下厚く御禮申述

服毒自殺

發作的自殺

當部林務司

謝火

災御見

治安 の日はないのである

受付時刻その他必要事項は左一される精京各男女中等學校のされる精京各男女中等學校のされる精京各男女中等學校の

△中學校受付開始年前中九時、集合同三十分年前中

東約 a 大 に 中央 文 子信 屋 吉 マ 不 干 都 帝 週 次 。

店

す (III) 讓

市内目拔の場所 (3) ★五六三

同和自轉車商會

て

は鉛筆、小刀、ゴム程度で必以外の物は持入りを禁止される

各地受験生來京

国により本語

金

龍洋

電新京品 四八三五

日田の後器

男女學生用 進級・新入學の御祝と御準備は 學用品専門の ◎學習院型ランドセル

提カバン

開

ERECTETETETETETETETETETE

四月六日

祝町西本願寺內 三月二十日迄

漬 各 種 速大 佐屋 理

外店 交 員員 市内に確實なる保證人ある方十七八才迄 大阪屋菓子店

電話三一三二七〇番

問合 四十八面

家設間場

一局

謝近火御見舞

新京七馬路舊風務院情

康莊

9

動産ノ賣 動産担保 家ノ管 5 買金賃 療銀行內 買金賃

館に於て執務可致候間右御承知相或度候

臨時產業

調

查

**尚明二日よりの一般事務に開しては從來通り舊國務院本昨夜火災の際は早速御見舞被下厚く御醴申述候** 

店住村向

貸家廣告

引拔き防止

各社で新協



ズ喜劇團

トラ

四日より豊劇公演



●二黒の人 物事選で氣味と 中と庚と辛が吉 申と庚と辛が吉

前後篇同 演主次鍵利由 • 子重八川歌

化畵映の說小載連部樂俱人婦作特超ロプ惠

茂祐山漆雕佛城山色脚峽嵐津振鑑寬澤母子作原

輔 恭 本 松 演主 子 代 佐 住 香 子 思 多 良 比 藏 惠 千 岡 片 下天…義仁旅股の教荷け分振…れつもの藍盆…祭秋の神明大和浦…は所…力勢のつニる十立影…町の和浦州武…は時 得職惠千るけ事り煙血に醴祭の神明大和浦州武で法飼さくやい凄物と呵吹な様くすの胸が郎太榮の父佚・鳥旅の留無

階下 一日より 日

下の

錢

品作超回一第社入畵映都大九佐昌山杉

雄 方 土 一一督監 一一 畫映代現作特映畫都大 ータスルーオ他郎太道島水●路糸琴---演主

日

日

日

間

演主 九左昌山杉 ータスルーオ他

B 日

演主ンヤジレプ・ルーベルア・ーリーログ・ーリマ 1峰高最の畵映藝文國佛き深激感む包で涙な高崇ご情愛の久悠を生人

上新豐 キ 映木樂

だ物本のバムル!だ風旋・だ械機くなて體肉・スウシマる踊

※ スウシマ・ーシツェジ

田田 記弘

三日 間 五拾

支那の棉質輸出税

日本ドミニカ (横張國通)日本とドミニカ 共和國との貿易振興をはかり

告によると、昨年十、十一、十二月の三ヶ月間に被府の買りた商品の中、同株に基いて行はれたものは契約数五百五十、金額二千七百五十萬ドルで、同期間に行はれた購買契。

脚を据置くことに方針決定し 期更改期まで現在建値四十九

アナリカにウォルシュ・ヒーレー法といふ法律がある、一 高ドル以上の商品を政府に納 入する會社は政府の指定する らのといふ法律である、とこ ろでパーキンス労働長官の報

「大津講通」製油原料たる棉 質の對日輸出は天津輸出貿易 中の主要品目で昨年度 對日 中の主要品目で昨年度 對日

ー目標は日本に向けらる

是産物に對しても増税を行は お日鮮人が翼東貿易品を振開 に没收されたに對し憤液し海 部日鮮人が翼東貿易品を振開 に改收されたに對し憤液し海 に改収されたに對し憤液し海 に改収されたに對し憤液し海 は周園に鍵係網をはないかとみら れてゐる。なほ目下天津海嗣 は周園に鍵係網をはりめぐら

金銀市况

提

马替相場

(単位千個) 大藤省設表ーニー (単位千個) 七七、三〇三 は 九 七九、一三二 は 一五六、

を注重要品輸出入類左の如し に重要品輸出入類左の如し を注重要品輸出入類左の如し を注重要品輸出入類左の如し を注重要品輸出入類左の如し を注重要品輸出人類左の如し を注重要品輸出人類左の如し

品不足を憂慮

ため横濱維貨中南米輸出組合 の斡旋で日本、ドミニカ貿易 協會が設立される事となり、 ドミニカ國獨立配念日たる廿 七日横濱商工獎剛館でこれが という。

第二回 2、041 編州

(三月一日前場)

軍艦が造れない

▲新京韓車區一〇呎施盤假設 其他の工事 單獨 一百二十八體 學術京驛五〇、二號倉庫屋根 一部雪替工事

な潔清で安格は泊宿お

巻〇四七一・2話費

(四)

# 爲替管理强化の影響未だし

脚を示して社員すべきは輸出が し二百餘萬國の横加を示してゐる事で前旬に比 し二百餘萬國の横加を示してゐる。本句質勢は增加を示してゐる。本句質勢は增加を示してゐる。本句質易を商品別に及って。本句質易を商品別に此となる。本句質易を商品別に及ってゐるが、今旬の輸入を表述してもるが、今旬の輸入を表述とあるが、今旬の輸入者減は を著載せるをはじめ生ゴム、を著述せるをはじめ生ゴム、を著述せるをはじめ生ゴム、を表述してゐるが、著しきも し次の三月上旬頃より演次表 し次の三月上旬頃より演次表

日本砂糖の對支輸出激増 

ドを引拂ふに際し、スペイン 関立銀行の準備金全部を持ち 出したことは振将フランコを して地園太を踏ましめたもの だが、この金塊の行方はその 後一部がフランポスペインより 三百萬フランがスペインより たれた、この結果スペインより たれた、この結果スペインより たれた、この結果スペインより たれた、この結果スペインより たれた。その結果スペインより たれた。とが判断、更に とれた對しイタリーおよびドインな所はその在外費金は合計約十 をは代けるのであるから

日平均二二六**車**、一 物二等品二車二〇圓五六 光物 出來不申

貿易組合の整理に

高楽 先物 週初二十二日二 月限三國八十六銭、三月限三 国九十一銭と寄付駐りを呈し 大豆高に伴れて街ほも上伸、 三月限は四個一銭の高値を見 世四日線きの休會に入つた、 一二月限は二十二日の三週八十 六銭を以て納會(受渡三〇車) したが、三月限は週末二十七 したが、三月限は週末二十七 土建ニュース

が千二百噸輸入を計畫しながら約二百噸を入手したに過ぎなかつた」め非常な品がすれとなつたのが今回の輸入柱絶で、最近の供給不足をさらに加重するものとして憂遠されてゐる

本書 は 大田 本語 は 一工 十五 は 一工 本語 は は 一工 本語 は ここ 本語 は ここ 本語 は ここ コー エー 本語 は ここ コー 和 語 は ここ コー 本語 は ここ コー 和 語 は ここ コー 本語 は **側九十九錢** 六萬七千四百八十二

至る道路築造工事 至る道路築造工事 整定契約 一萬三百八十屆 第一回 最低 107 元0 第一回 最低 107 元0 北 安 公 司 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 公 北 安 北 安 公 北 安 と 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北 安 北

(東京脳通) 阪神地方は本邦 を行はぬものあり、また組合 を行はぬものあり、また組合 の存在が却つて悪影響を及ぼ がものもあるので商工省では 関係業者の要望によりこれが 整理を行ふ計畫を進めてある 即も商工省は貿易市場調査機 のは断予解散を本省に申請の はこれを保護援助し悪性のも はこれを保護援助し悪性のも はこれを保護援助し悪性のも はこれを保護援助し悪性のも のは断予解散を本省に申請の が、中に全く事業 では、、海壁組合 はこれを保護援助し悪性のも のは断予解散を本省に申請の を担じてもる。

新京取引所

競、安催一四週二○銭 現物 二車 高值一四個八○

諸般の情勢考慮し

美術寫真

優

秀技

術

BE

西海道籍

五十三國七十六歲 

南場 國際藥情。 電三五五五名

▲東

各曲

株式市況

健康第一

第二回 一志二片 OOO 二九弗 向 二九分子三

CO FA 1100

○ 12 補 楠 崎 組 NNO 《夕工務所 ● 率天地方事務所 ● 平五百八十四銭 荷會 中五百八十四銭 商會 岩坂 商會 力百升。

第三

4111111 1211111111 和 三月一日より五日迄 組合せ

學 文セル 用品 - %

階

百傷店











座

本.	* * *		
	会計五日より二日まで 入場	料階	八十錢
表K	仇討膝栗毛	2.15	6435
<b>U!</b>	やきもち食護	3.90	7-40
4	有頂天時代 發告12.25	1045	9.05
衣	曉の爆撃隊 12.40	<b>6•0</b> 0	10.50

地雷火組 前編 13.10 3,35 6,50 三同士 0

八社事の報特作 1987年の大放送 問題二・星帝子主族 治槽の花嫁 7-51

沿橋の花線 明末金器は主機 武士道明 ので国 801) 7019

更力

新土の前途、榮光あれ

各位の厚情謝す

板垣五師團長の咸懐

新舊參謀長記者團

と會見

特に航空充備の必要考慮

衆院の陸相答辯に注

次國防充實計書

對應する

## 聯軍備 A A

露

領

區競

賣

### 【頁二十刊夕朝紙本】

財政政事、産業統制に加する を関係の答案を確めた後 省の慶合には名案がない標準が批問に体へられる通信 機道文は商工、農林を合併 する事は意味がない標 がよいと思ふが如何 た方

**干後零時半、同一時半再** で近衛調長休憩を宣す、 で近衛調長休憩を宣す、

てたて 好 が 政 に

(変友)

あとは、目しあか説内

岩坂さ

一年度陸軍人

語るでする

私宅に訪りる人の四七

水野甚次郎氏を強ったのである。

の増上で航空政 製造して来たが 製造して来たが

よつて來つた沿革

簡單な答辯あ

ころそんな事は考へてぬなし、陸海軍兩省の合併は一應思ふ 會奪重問題で喰下れば林首相大河內子再登壇してなほる議

してゆくつもりで か成るべくその富 を 育において

草稿を卓上に置

林首相「大體水野氏と同感である』と答へ午後二時四十五

一、裁判所構成法中改正法律案(政府提出)
を一括上程、徳川委員長の総を一括上程、徳川委員長の総のが提出)

得

農地分

形態

H

議會本院衆

軍としても別途に考へを建てねばならぬと思ふをになればこれに對して陸るからこのソ聯の航空兵力が格段の擴充をみることになればこれに對して陸今回の計畫で大體ソ聯に對抗出來ると思ふたゞソ聯は目下航空力を入れてゐ

この質問に對し杉山陸相は

【東京國通】昭和十二年世以降六ヶ年計畫をもつて實施せ

の質問に対しており、今日を目にあるので、野田では六ヶ年出生としてソ聯を関連をもつて置施せんとする陸軍の新國防充賞計畫は主としてソ聯極東軍備の質問に対しているが、一日午前の栄養院業算第四分科會において政友會の船田中氏はこの動に騙しいで第三大計畫が出て來た如く又鴻洲事變費が十年度から大陸七萬島程度で平年化するとの強想が逆に觸しいで第三大計畫が出て來た如く又鴻洲事變費が十年度から入職において政友會の船田中氏はこの動に騙しかく本計畫についで第二大計畫を必要としないか、自己は、「日子前の栄養院業算第四分科會において政友會の船田中氏はこの動に騙しかり、現代に対応する本格的光質計畫としてソ聯極東軍備の質問に対していて第二大計畫を必要としないか

の必要を考慮してゐるものと觀察されこの

點が今後特に注目される

つては陸軍としてるこの航空兵力に對臘する新たなる航空充備計畫

と答へたがこれはツ 聯航空兵力の擴充程度によ

大河 一子 (研) 前提としてまづ林内閣の政綱を伺って置き度い で置き度い で置き度い が完整により外関 が完整により外関 が完全により外関 が である かった は しょう は しょう は いった は

大河内輝耕子質問要勘を確めた後再登壇して本格的質問に移る いのである ・電車の本分を整せ ・電車の本分を整せ ・電車の本分を整せ

れぬではな

相、山崎農相、賀屋の懇談會は一日午後の恩談會は一日午後

農相、賀屋大嶽文官に協議室で閉會、政院協議室で閉會、政

る五七萬間ひ五七萬間の東京

なき蔵見の交換を顕 ついては四千五百萬 員の成案を御審議に 員の成案を御審議に 日を述べ、これに對し 目を述べ、これに對し まり四千五百萬圓の數 なり四千五百萬圓の數

大口喜六雨氏より

たるをもつの数字の内

一、日本無線電信株式會社生中改正法律案(政府提出)
「、特許法中改正法律案(政府提出)「、商標法中改正法律案(政府提出)「不正競爭防止法中改正法 律案(政府提出) 「本種案(政府提出)」

由の説明あつた後質疑に入りを上程、山崎農相より提案理 岡田喜久治君(民登壇 一、農地岩茶(政府提出)

閣に當つて業籍脫離を求め政務官を置かざる理由、組

後首相に對し

西面田 君 理想のもとに本案を担当のもとに本案を提出したの理想を提出したの理想を選出機質現を担当したの理想を設定を要を提出したの理想を設定を要を提出したのの理想を設定を要を提出したのを講じたいと思ふを設定を要を担当したのを表では不可能であるが最大なのでは、本案に全国提出を自作としてを講じたいと思ふ、では本案の質量を表してもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。とと思ってもの。というない。

山崎農相土地政境の全民問題、農村人口の工業へ民間が、農村人口の工業へ民間が、農村人口の工業への増加等各種施設を総合的の特別等を推動を設める。

をもつものと信す ・ 本間題を一準に ・ 本間題を一準に ・ 本間題を一準に

ねて陸軍省で監衡中であつれて陸軍省の場合であった。

、軍事扶助、

係左の

たが、去る二月十一日附を以 にはこれ、表彰は第卅二回陸軍 に会日をトして来る三月十日 に会日をトして来る三月十日

東條中斯は御承知の通り摩条を関しつよるる、新くの対象を挙げて協力一致必ずあるも、私は軍官民、即ちあるも、私は軍官民、即ちかる。私は軍官民、即ちかを達成するを確信する。一般任のの通り摩をない。

軍に続ける会名高く、 関連であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります、私は諸君 であります。 の御際情 の御際情

前參謀

長の努力を

基調に

最善期

1

新任の抱

のは選事

今回の

滿鐵新社債

日

後はそので副東軍闘 國防献金、恤 岩坂 帝國在鄉軍人會奉天聯天千代田通十五番地 功勞章

れ正式に競令せられた ・陸軍定期異動は既報内命の知 陸車 大異動 H 往 T. てそれぞ

▲ 許斐啓介氏(會趾員)率天へ ▲ 海護三郎氏 牡丹江から 本 海浦諒助氏(會趾員)中央 ホテル

下記二類調記人の尊 1. 標語(一枚一旬) 2. 木養告閲覧の新門 昭和十二年三月十日嚴任

全拾圓宛(压的) 住作機制の分には時期を測量します。大選作の 以前は無能に属し個要作品は一個起表しません

で手せ割り御修め合で

性能の優れてゐること、國産車であること

. 爭植 府 旅門里 金帆府水町二丁!!

乗用事又はトラツクのそれぞれの特長を謳ったスローガンを求めます

本 しては日ソ漁業條約に、かつ、 職指定價格に達せざる 早からずして、かつ、

「関) ▶小型と云へばダットサン ▶回産の着り昼良自動車メットサン ▶何詩にもしても確しくた。 園産車ダストサン ▶生きた裏告移動する店節ダットサントラック ▶店内に電話店頭にダットサントラック ▶ 自鳴制製の鍵メットサントラック等

滿洲帝國建國

日常在の上北平に跨遠するは ず、氏は語る 三中全會の主型研究事項は 外交問題であったが、討議 の結果意見完全に一致した 北支問題については中央要 人とも重要關心を持つてる

十二年度豫算案を可決の後役様上に於て開催、會計報告及特別市七馬路町内會總會は二

道總局管理下に統制

気を月月日日のけ ののののの天 色ふ入出入出気よ

上大なる功績として萬人その必能に置かれながらもよくこれ

努力を認むるところである

一千餘萬圓に過ぎなかつたが、一千餘萬圓に過ぎなかつたが

會長決定

秦德純氏歸津

本山萩舟氏は三月上旬渡橘繭 では三月二十七日頃開 での独定では三月二十七日頃開

荻舟氏

三月來京

宋哲元氏で會見

五ケ年の推移国

かくして腫瘍三年六月日本 帝國との間に治外法権の撤股 を約するに至るまで總理なら びに関係の異動その値中央、 地方諸復闢の政験擴充あり、 また司法、土地、産業別設等

事變を基點さして急速進捗

一再び尉問へ 《大連関通》錦縣優路局管内 熟河省鎌道沿線における皇軍 部除紅負慰問旅行中の中西理 部以上、 市の十六日歸連したが更に三 月五日大連、牡丹江、住木斯 密山、虎林方面の慰問に向ふ。

ルピン

天株式

陸軍大異動

符命の主なるもの

中西理事

社

說



にして曾つては大頭目劉振東にして曾つては大頭目劉振東の片腕となり、部下三百餘を事るで錦熱兩省を跨にかけて 暴威をふるつた胆首李樹禛は

歐亞連絡貨物

一、銀百圓につき風幣百六圓

日より左の如く改正員物運賃換算率を三

なつた

連賃率改正

三月一日より左の如く歌郎連絡貨物運賃換算率を【奉天國通】總局では歐 歐亞旅客 光質百弗につき國

質は三月一日より左の如「華天園酒」殿巫族客運運賃改正 元田九十二銭九厘種質単位にづき邦

るが、就中蔣介石氏は三回るが、就中蔣介石氏は三回たって余を引見、情況

日綏線食堂車

るたが一日から殺芬河横道 經營は萬國擬台會社で養ん 東西 **經營變更** 

商况牌

九月四、五兩日 - 神宮外苑

科亭

日午後六時半から新京ヤマト補州極金屬製造株式會社は四 午後六時半から新京ヤマト 設立披滿宴 金屬製造會社 祭

然河省の大物

貨客運賃

換算率改正

日米對抗陸上

今夏、

東京で

大學部員

大學像科 (磁治學論學)

第一種(三年)

日○試験 四月十日

專門部

滿支直通

午後六時散會した。

李樹禎殪る

設 本



**乾卯廣店大連支店** オウスル煉乳會社

をしての形態、秩序、機能を は放慢その極にあったが、 は他の膝部面の建設と 4 もに は他の膝部面の建設と 4 もに

記載ノ品贈呈致シ 八日本郵便局私售面

配何レカニ御窓り下

(六)(五)(四)(三)(二)(一)

使用ノ際其筋ノ許可不要 使用後砲身ノ手入不用 費用火薬ノ百分ノー以下 爆音强大賞物に使る 絕對安全使用簡易

低廉

して最も相應しい名稱を

次の規

然破つた合理的なニュー

躍進大満洲國都に超近代

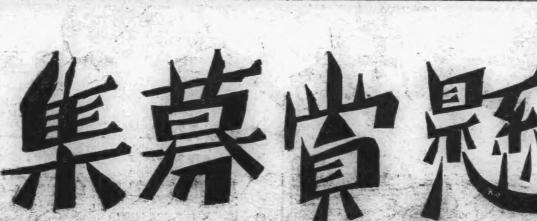


ア店扱取二縣府各









サロンとして又無二の財がり往年仰愛顧に預ってから往年仰愛顧に預って 就きまし べく目下 て爛漫の陽 して全 つて居ま

官製ハガキ但し一葉一名 に依つて御報らせ下さ 洩れなく差上げます 等外の方にはケーキ付コ 三月十五日 三月十日 圓、三等一圓 一等五圓一

性 談 0

.

大日本科學兵器與會加

明

世

一紀フ

祉

超

日

口

K

辨公署

兩洲國商務官

り説明があつたが大要左の如 五日の同社徳會で二宮總裁よ 五日の同社徳會で二宮總裁よ

西国と突破することが旧かれの緩慢の勝負で優に

手し、関線經・中ることが明・中ることが明

鮮滿拓殖會社

新年度の事業計畫

### 風 建國五周年記念日を迎へて 合地感激の慶祝繪卷 飜る國旗

大廣場よりそれぞれ行進を起て午後一時十王亭及び三經路本側約七千は同時刻附屬地の本側の二ヶ所より。また日本側約七千は同時刻附屬地の本側約一萬は二旦に分れ を練り歩き、勇ましい族でして、動害にどよめく

田市本部長 | 爆竹のひびき、かくて午後二 | 州は早朝より慶祝氣分に包まをなし引鞭 - 減交歌歌、天地もゆらぐ萬歳 | 泊井州 | 建國五周年記・図歌合唱、 し市内を一巡高らかに唱ふ日 。………。 (錦州園通) 

題は左の如し 一、高等女學校創設方滿鐵會 一、高等女學校創設方滿鐵會 一、高等女學校創設方滿鐵會 一、高等女學校創設方滿鐵會 案内にて各関係筋を膨訪した 世七日着任し同日宮崎嘱官の 世七日着任し同日宮崎嘱官の 田慶幸氏は民政部事務官に轉

**軍藝會盛會** 

滿洲生物學會

【瓦房店支局】 瓦房店公學校は修學財勢とも稱すへき兒童

「本天國通」かねて滿洲醫大 を中心として設立準備を進め てのた孤洲生物學會創立總會 は 世八日午前十時より醫大第 は 世八日午前十時より醫大第 で、八保田

支商議連絡會に

圖們神社

質門辞礼の建立

【ベルリン園通】ドイッ

お好き

小型シネマ

ると共に漸次強化す

その違にザ

へるこの監持つと

大連商議の出席方

の諒解を得たので近く朝鮮工政資本部の手を通じて同協會

はれたのでロッドが最近フラン

近く會員募集 發明協會支部

楽協會の斡旋の下

して 父兄の 参観者が

偲ばれる

ればどんな難病

たので、

| 段風に頼り、この日

海外ニユース 「幸運」のダイ

も屹度治る

ア教授新發見

数學上にも重大な意義を有す の驚異的學説たるのみならず (\$)

家具と裝飾

新京日本精通五九

包括

表礼 其他持

## 總局、新財源を發見

舊北鐵ボロ機關車を解體

【瓦房店支局】 瓦房店地方委 瓦房店の提案

はける聯合會出席に關し各所 提案問題に關する檢討及び出 提案問題に關する檢討及び出 地等より俱樂部に臨時會を開 動しては何等反對すべきもの なく從つて何れにも置意して なく從つて何れにも置意して なく從つて何れにも置意して なく從つて何れにも 所者として白土課長松尾委員

樂しい哉!五族の唄聲

民族交驩演藝會 建國精神作與週間の行事

復縣多事官交迭

は在支商議機闘の相

囑託保護司を 別規託保護可數は左 を以つて思想犯の保 不精神の涵蓋と生 保護観察の第一線 る筈である、向ほ この

3

۴

ウ

中

超特作日本版

スタ

トン氏大珍演・

會を設けて につい

小型シネマが流行してゐるヒのおえら方の間に近頃家庭用

小型シネマが最も幅を含かせ 小型シネマが最も幅を含かせ 瘤應映 6が、開催もこれに做つて旺日郎に持ち込んで集しんでる 欧眼、休養には小型シネマを 御大も多忙な政務の

カバンの専門店 院級型

\*

10

▼後取り出しフライペンに置 分一を入れ火にかけて煮立て それが飴狀になつた時その 中に鮭肉を入れ、表面に膚 色した後適當に切る。 【注意】鮭とペンを混ぜ合 せた時それをつなぎの目的 で卵質一個加へるもよし。

一斤、卵二個、味の素、

気象通報、棚の音樂、入港等のは知らせへ ・ 大通) 中等補州 七、五の 中等補州 七、五の 中等補州

と 人、四五 建國體操

の番組

大、二五 講演(東京大、二五 講演(東京

大い一〇コトモの

では皮をむき茹で では皮をむき茹で

新京入船町二丁目二三

融

昌

榮公司 電(3)五五四九

そから湯煮し、

和戦、番組後告 マ、ニュース、告知事 日本、ニュース(

自

を (2) 一〇八五 東三馬路線電底下

女子專門

明に迷會

人を雇はれるなら

**豚肉黄金卷-五人分** 

をして味の素と味淋と食糧 り、御阪蒸しの中で約四五分 り、御阪蒸しの中で約四五分

お子様方のお樂しみの雛祭

一つ、四〇経済市況(大連、新京)

京観念パルセ

**映線 樹澤** 

爽經千本機 〈 作屋

等空がいつか寄せてもらお機 等空がいつか寄せてもらお機 を近くなりました。朝鮮の 一名な筵席料理に用ひますっ 一名な筵席料理に用ひますっ 一名ではれるものでございますっ 一番にれるものでございますっ 一番になるものでございます。 一番になるものでございます。

会委會社 三八浦州戦費所 会委會社 三八浦州戦費所

おおり 大手数一割 で 大手数 一割 で 大手数 一番 に かい こうしゅう しゅうしゅう

◎絶對信用◎

蒸御飯朝鮮の乾果物入

小きりのに依る選出 トラックに依る選出

速迅切一极収

京土地植物會紅 果一條通り四大

23四人二人

長莲物綵袋の半備有

料理獻立

州合邦ヶ辻

季節料

理

一百十二

株の素、砂糖、味淋、醬油、 一、卵三個、生卵他に | 個。

株の素及び味淋、食鹽にてふり、 れ味をつけておく。 別に食パンを水に浸し敷かく絞り肉に混ぜ合せ、これに食鹽と醤油二三滴をもつて本味をつけておく。 全わから卵を閉り味淋、食鹽、醤油等で味をつけかき混

[6]

3

**延神** 

田の北泡

の吸はせ

飲り吸へないとかお母さ

知らない

く努力して気はせて下さい。ちゃんにそれだけでは足りか

乳といふのはごく

昭

和洋行

村名英雄多額世 〇〇間質は密緒

認公

話點金融

0

孔雀卵一五人分

動で上つたら水に入れて皮を▲最初卵を熱湯の中で茹で、

素、味淋、

ででは、 ででは、 ででは、 でででは、 ででででででする。 でででででする。 でででででする。 でででででする。 でででででする。 でででででする。 でででででする。 ででは、 ででででする。 ででは、 でがは、 でがは、

さんから叱られ

心者

身体の酷使は禁物

### に間ぬら し、一年間に、二千二 り、一年間に、二千二 り、一年間に、二千二 一人の人が来てをり、 は文 肺を侵される

動家に

11

を拂つて欲し

九十二人の

**五人、女三百六人** 

桃

の節句

九百八八一般

か続けて差支へない。 四百八十五人あり、 四百八十五人あり、

此んなご馳走は如何?

スポーツ選手には蛋白尿が 私の提唱したいことは運動をやり、病 ないうちに又運動をやり、病 私の提唱したいことは運動をやり、病 なの提唱したいことは運動をやり、病 をせよといふことで、無理に きことだ。

す。 なこ等分とて紅を加へたもの、白いまゝ のものとし、板に紅白膏と重 なて延ばし蒸してゝ、 なて延ばし蒸してゝ。 【材料】(五人前、 一合餘水 一合餘を加へ、つくを煮、砂糖を加へ、つく を天を煮、砂糖を加へ、つく を大を煮、砂糖を加へ、つく (五人前)

ものです。

ばし、紅を 卵卵醬み鶏材 黄白油り引料 人肉 好みに切ります。 △橋つくね (五人前) 二年 二年 一十 ケ分量杯 夕 

 ★――※ 酸子供の髪には
 ★――※ 関連の趣味が置めた、子供の着物や帽子に合った。
 本一次 製達の趣味が置めた。
 本件の着物や帽子に合むません。
 子供の着物や帽子に合むません。
 子供の着物や帽子に合います。 り、三角にしたり、 ※ 髪を斜に切つた ※ 髪を斜に切つた

ん方の喜びさうなランチを考へて見ました。理がある。然しそれはいろく、手汲もからり、且も理がある。然しそれはいろく、手汲もからり、且も桃の節句の御馳走といへば、昔からさまつた日本料

中は文第に明るく春らしくないものです。
つて参ります。それと共に多願でも必ず着の間は餘り気づかずにゐたおした清潔な感じるが著した清潔な感じるが、してなつて下 ◆…特に日中、附近の散步や 要り皺がよつてゐたり、お腰に 単り皺がよつてゐたり、お腰に をの薄汚れてゐるのはまこと 亦夜お着換 だまゝにせ たまゝにせ

り様や腰の坐り微に いって毎日ブラ下げ いって毎日ブラ下げ です、三日に一度位 です、三日に一度位 、ないやうに、 帶も になるやち、

本の芽又は磨の豪少 へれの芽又は磨の豪少 へれの芽又は磨の豪少 へに見からはがして一つの貝へこつ宛のせ、煮汁を漉して味をとんのへ、木の芽でも添へます。 二、御 皿 (材料) (五人前) 自身魚の生身 正味七十分 を表しこ杯 かりん 食匙一杯牛 がありん 食匙一杯牛 小學生風俗の間 小學生風俗 立て」、さては「シヤーリイン質似した「パーマネント仕一張り「男刈り」や、姉さん

です。映画の影響も結構ですが、シャーリイ・テムブル型はフインガー・ウニーブをふんだんに使つたもので、残念ながら日本人の髪ではうまく 春先き ふだん 0 羊

ンの厚薄にもいろいろ 知れる!

三、小井

【材料】

育てゝゐるお母さんが段々婚うが、近年牛乳で赤ちゃんをりが、近年牛乳で赤ちゃんを

に方んさ母お

カメラ中古賞人交換カメラを調解的では、3)二五四人番を選挙が、3)二五四人番を選挙して、3)二五四人番を選挙により 電話買成し

前の マート、場所、日本 (3) 二四間合せ 本 (3) 二四間合せは 東 本 (3) 二四間合せは 東 本 (3) 二四間合せは 東 本 (3) 五一三六

東一條橋語 かま

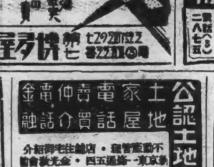
新京 一陽堂療院 あ \$

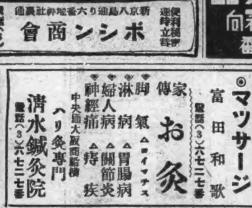
日案內

日本着班四十

三声显示

各一般女中及





領農社神秘者六り組島八京新







**施枯止行** 長平丸 8 3

10 日本の 10 日本の

二月二十五日 州行近

明演をゆでゝ滅したものにころがします。 別方を用意した中で煮、 ぬた和へ 似合ふ 自みを 二十五夕 自みを 二十五夕 自みを 二十五夕 前、砂糖、酒少々 能、潜水を、青柳それぞれ用 敷蔵、若布、青柳それぞれ用 敷面、岩布、青柳それぞれ用 を加へてねり、煮してから白 ママと摺り合せ味をとムのへ て和へます。 中知 (二瓦位) んでからお腱みなさいませ

一部分を申げませう。

、御吸物

蛤らしほ木芽

カット、フレンチ・ た面白いものです。 た面白いものです。 た面白いものです。 く見る「デイーラーがあります、外國 だ以上、お乳が出ないといることはないのです。あつてもことはないのです。あつても 人によつて、からだのあちこです。それは大人になつてもです。それは大人になつても たに設育のわるい部分のある ちに設育のわるい部分のある してくるやうです。件し我

新內東西馬路二人 《登旅社 斯勒第二人 《登旅社 斯勒第二人 《登旅社

**吉野町二丁目七** 

コーニー・一大大校

の注意を忘 悪くみえて氣恥し れずにし 着物は洗ひ張り 0 すが、ごくたまにしかそんなすが、ごくたまにしかそんない人も勿論あります

のお母さんは大

3KHHO福海商事

中央通二十一

シャ菓子

感じのものをお召 のはないのです

というないと、もうすぐ がよくなったといいでせらか、ちょっと吸は がよくなったといいではらか、ちょっと吸は はて見て出ないと、もうすぐ のなのです。ですから出ななはれば必ず分泌して來る といふことと、その二つが、別別戦と、乳房をからにす いふものは暖ふといふーついい。ことに自分できめてし

貨室は店舗向 理(3)四九五八四九五八

はば(3)六八二七番 富士町五丁目四 富士町五丁目四 下宿及貸間 號

帳簿專門 新語を三三三四四 三笠町ニノセ

育沼タイプライター満洲 新京新設路(帝都キネマ前) 音器タイプ綜合教授

附属日浦タイピスト趣院 電2)四四五二章

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目 タイピスト生徒 入貿券債業勘と債公

勉强引受 三泰公司 中国中川(の)書 THE 43 向著奈警通央中 番=-==(3)話電

金融

**◇** 第三人大士 100

電(四)大口六七

章 3-2082

寫 金融即時、長期、 電話と金融 監 のの田先田川

既日 14.

本语污船出的

製智(直) (4) でかれ(月三回) (4) 一ノ日出帆 (5) ボスノ日出帆 (6) 一ノ日出帆 (7) 重差酸前九時 で・六ノ日出帆 に変数前九時

として、取取へす私達の生活 されたかは後世の史家に待つ されたかは後世の史家に待つ

は生活し、素地は完全に出來 に生活し、素地は完全に出來 に生活し、素地は完全に出來

展生する。更に動に大衆文庫の を連想させた。 を連想を要けず同人権

は関の五族協和による王道 政治の中核は日本の移植である。政治の中核は日本の移植である。現今の日本文化に 世界の水準に遠してゐるとすれば、やがて満洲文化もこれ に次ぐ可きではあるが、其ま でには多大の時日と渾身の努

之れ

凍る夜の豆腐の化粧は資 色なり

であった。鏡のかけら が好きであった。鏡のかけら であった。鏡のかけら

新興満洲ミ文藝

る文藝が生長するかどうかと いよ問題である、近く湾朝、 張政権の満洲は文化を育くむ 温床ではなかつた。

出した兄が居そらな捕鯨

して表現に勝てた句の出來家出」と云ふ古い想から取

村つきて飼暗闇の世の中に生きんとは思はずめしいなば死なむ 看護婦に腰とられつゝまたねむるやはらかき朝の 発達の書の明るさに軽て居れば飛行機の爆雷も帯 めきてきこゆ(短時日にて快駆退院す) 伊豆の天城を想ふ にほへる

和業の儲け近所で探り合ひ い空気の中に生かした句 テンドン屋迷ぶた道もなら して居

位としても未だ拙くてならぬ句だ。
「豆腐量に細張りのある小菱合の・湯豆腐で思ひ出したり京の多名」で思ひ出したり京の多名のである。

場面の展開が想像されて来よった。位が悪友の集ひ酒と獨豆腐のできる。 雪積線 目的に傷豆腐で

億

るた態が深い、

失敗の作であ

二、八、夕)

## 作句道場

5、句調を尚べ も句調の思いのは何處までも も句調の思いのは何處までも も句調の思いのは何處までも をれに句調を確かめないと句 の意味を取り違へられる怖れ

位に緩めてもいる句ではないかが、関都新人の作品に乗つて行くのが肝要だと思ふ。
日下國都柳壇は純川柳の型にたらつて向上の第一歩・に進みつるるが、関都新人の柳界への後援が第一の急務とさへ

等々の句は主體で豆腐屋は何 れた額分の句として價値に乏 れた額分の句として價値に乏

単にのせたままで豆腐は 型丁入れ 型丁入れ ではなって向丁の働きが受 身になって向野の関係から 意味がとれなくなった機だ 響の上の豆腐 無管に刻 まれる 性に緩めてもいゝ句ではな

るものではあった。

た類には冷たく光るものい軒下にた。ずむ老母の

な何であったろう。

徴つた少女の永眠

屋の餌ひよつこり

豆腐黄色く化粧す

古い想と云へど表現法即ち字 句の使用に依て相當練磨され た句となるか、通常、古川棚 にある云ひつくされた想は取 り捨てを方が増しではなから うか、例へば おさん。おな で舞子、相方、旦那等で若し 作句をする時は句の表に見せ ず、句の中に融みこなして行 うのがよい。それを古い想よ **國都滿洲** 

ななく よみ散らして行く 雪の道 これを「面白し散らして歩く

生 棚干の雪十つて行く 小學

(朝の雪二の字を踏んで出 動し) されは俳句にある「初書や二 されは俳句にある「初書や二 之れを「読へた機に元旦 掌 け 使が明

生活に觸れる物診しいものとは文化の恩惠に浴した吾人のは文化の恩惠に浴した吾人の

短い 歌 玉川辰郎 おいらい 大変 一大変 いっぱい はさせど 付させど 光りある 世界にはどうしてもゆけいがくちの世界 (失明するやも知れんと云はる) 

での域を修養の軌條にあるものと私は云ふ。 のと私は云ふ。 のと私は云ふ。 のと私は云ふ。 句道場にありて精神の統一を 計る事が出來る迄繼續的精神 をのぞむ大館である。 私は默筆を並べいさるか赤 面を感じたれば関郡柳堰の の取材となる事を希ひつつ の取材となる事を希ひつつつ 全日

が重たい。 上昇する樹液の流れが聞える

その日も、老母の語るはかなら、哀しく呼應してゐた。 なにはもう老母を慰める言葉がみつからない。私は靜かに 関を閉ぢて、いつものやうに 力なく、また手を組み合せた 機帶ににじむ血のように、私 はいま憧ひ出す。快復の望み を失つた少女の胸を苦しめた 地上に描く。地上に描く。 支えるやりに確を凭せかけた 学節の訪れに輝く顔が私を棚 私は胸を病んでるる

医博 沖津直

少女は、私の手をしつかりと抱き、力ない微笑をとどめた

修理ハ迅速・確實!!·廉價!!

(電氣百般)

**載庫** 

信堅用牢

製品元技店會社份

電ニーニルセー



五九日春地

十価位から百価位まで

荷入末月

近江并行特遇

洋行へ入荷………お高級花敷の傑作もの約百高級花敷の傑作もの約百

内讧《

御相談所

四が五十二〇十二

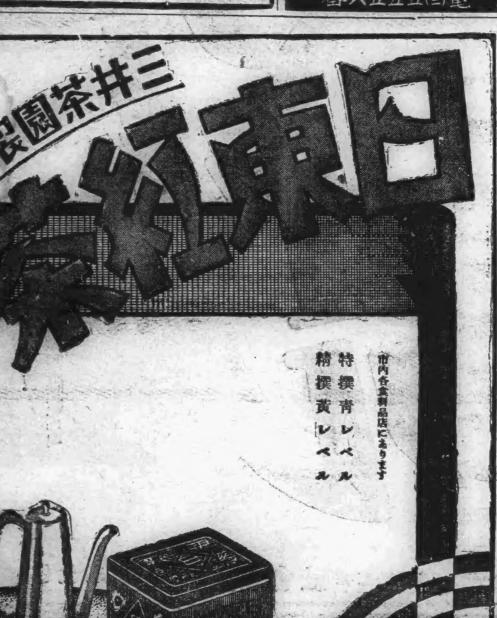
名ケヤ靴店

二丁目公學校前《新取七七 利多質(出前は最も迅速に)









各官衙學校會社御用達 金銀 寫眞 額椽 製造 卸 前 **掃護士**動大等 新京中央通二十一郵便局前 會合 社資 引地寅治郎

短册類卸 皆様の額ブチ店へ 電話(3)四五三九番

進豊呈富 EP 8 #雙發 維 特 行 印 刷 部 翻京日本橋通七十四番



XeXXeXXeXXeXXeXX

6



かび選の薬眼いし正

現代人相互の重要な資金でなくことは、衛生思想に目費めたることは、衛生思想に目費めたることは、衛生思想に目費めたる。 ては対力は世んの 容器に對する

1月、代人は、然ながら、湿然など、 で通ば強な街頭の歩行、空気の で通ば強な街頭の歩行、空気の で通ば強な街頭の歩行、空気の で通ば強な街頭の歩行、空気の で通ば強な街頭の歩行、空気の がある場所に於ける長時間の がにとり で気がら、湿然ない。 で気がない。 でいる。 でい。 でいる。 でいる 東する過言ではありません。 関に「眼は人生を支配する」と では解解を上、脳の一部と見 では解析を低下させます。 では解析を低下させます。 では解析を低下させます。 では解析を低下させます。 



この登明さん

マイルの智能は特別の複色版性語子と、 をお他性し、アルカリの海珠を遊してにある。 をお他性し、アルカリの海珠を遊してにある。 ではられてぬますから、保存が政策により ではられてぬますから、保存が政策により ではられてぬますから、保存が政策により ではられてぬますから、保存が政策により

> 調く易れ度が報酬の事性(目れかつ) っすましサキフへも関も限げせ點をル

で人間れ間が決勝性節脛(目れだた) 型を但點ルイマス一一時立快情不く能 のすまし腹膜くし美く快田はす機

・ 大流温血液の間の切一部目も・目れば 温と個な運用にも直ばせ話をルイマス 方まりなと復興も分無し復回を力調し、

**像限しロゴロゴが中の目(目り刊は)** ルイマス一時るればか涙や脂眼れ舞が

も原の思羅 れさ助意で用品のルイマ

出がシホに限罰(日みずか、日上日) 一端ぬらなてくし腔 み雪か悪 来

すまし快報に選ばせ当をルイマス

明快なる

全国際店・百貨店際品部にあり

版大·京邓社會名合置玉 店理代籍

軍擴熱に煽られ

一齊值上

徹底濁養せしむる目的で各地 をが、氏は児童に敬神の心を るが、氏は児童に敬神の心を るが、氏は児童に敬神の心を

特別市建和街二〇四上森重治一人會社員その他關係者の座談本月中旬ごろ公會堂において本月中旬ごろ公會堂において

【長崎図通】世界各地の經濟

づれやうと愛機ロッタ祭旁々憧れの楔咲く日

電(3四三五五

イプライター

新京説町青間ビル

長崎音、神戶へ

ツコ製靴王

あすは桃の節

小學校、幼稚園ではお

をもつ皇國敬神會々長、大阪大阪市天王寺區逢阪下に本部

神社の朝詣り

平本大阪教化委員が運動

## 不屆な請負業者 依然續出する賃銀不拂問題 無賴を斷乎取締り

## ワン公拔群の働きに

記念日に置り大同公園に於て 定である記念日に置り大同公園に於て 員して市中一大デモを行ぶ鎌膊都市民に軍犬黙を高潮する には百数十頭の會員犬を織動機が単用犬協會新京支部では 部では來る十日の陸軍記念日 軍犬訓練質演成功裡に終る

觸れて昏倒 に別狀はながつたが、顔面打 疾傷至治三週間の負傷に目下 (二七)は二十八日役所に出民政部警務司動構森井修蔵氏 寫眞機盗る

豆タクだつたが

在京兒童にす

新學制公布に伴ふ學校行政の は學校教育直々の擔當者たる は學校教育直々の擔當者たる 段教員を整理陶汰ずる建節か らさきにこれら教員の質力試 節ともいふべき中等學校並び に小學校教員の檢定試讀實施 を發表して注目を引いたが文 を發表して注目を引いたが文 を かっぱ としい かっと しょう こうずこの 新學年四月を期して

田本内地から大量約百四、五 氏(三〇)は二十八日午後六 る住友合資會社は廿八日總社 中名の中、初等學校教員を招 時頃から十一時に亘る間、三 員の同意により解散に決定、 特する計畫を樹て、文部省に ソ揃洋服、\*\* 一番及鼠色ト その繁葉、從栗員の一切を奉 特での財産を依頼ずることにな ンピ各一、 は計五十圓を げて三月一日大阪本社に開催 今年四月: つて卒業する師 「何者にか……」れ新酸屯鉱出 の創立總會で設立される株式

女中さん、ま

を集め

接客業者座談會

本月中旬、驛、觀光協會等主催で

忌憚なき電見の交換

月初旬以來多少小康を保ちつ路において更に甚だしく。一路において更に甚だしく。 一

・ ・ に 国家の表立 臓小窓を 被壊侵 ・ 大したものであると 小型映寫機

東教部では文化度の低い補別 関民に對する社會教育の最も 効果的なものとして電視され る映镌教育の普及徹底を闘る ためかねて日本に注文中の十 たきかなき程到着したのでこれを全滅各省 教育廳 にそれ に主映體操フイルムも各一 れに建映體操フイルムも各一 れに建映體操フイルムも各一

科線X児内 科病性外 た三蓮安興宗新 ニた・七〇四-(2)剛

 $\mathbf{H}$ 東條関東局警務部長の挨拶部に於て新舊警務部長に就任したが一日午後二時より開東局警務部長に就任したが 日は正午までである時間が變更される、なほ土曜時間が變更される、なほ土曜 執務時間改正

告げ我が海運界もこれを反映しいて昨年問期に比し定期船舶は膨よ世界的不足をしょあるも二月廿六日

日本優秀教員

量招聘を計畫

のスコアで新京軍に凱歌は上一選一選豫想に還はず非常な白黙職を演じ結局十七對十六 二時から日本橋通り金融組合を離かるた會は二十八日午後 對吉林かるた

第一學年

大江選手一位 「ニューョータ二十七日酸鹵 「ニューョータ二十七日酸鹵 大會篠高跳でわが大江選手権 ガンスレン〈コロンピア代表〉 とよもに十四呎を跳んだが、 十三呎六吋までにガンスレン に二国バーを落した」め大江 二位、ガンスレンは三位となった、メドウスは十四呎三吋 を続び一位を占めた

入學試驗

所在地

「崎丸で來知

70 式設 青

別京百貨店租合は一日午後二

白貨店組合協

名に参拝章を交附し 来た、氣の早い港行く人はも 間には大小のお雛さまが飾らしての名が前日十三日 りもそろく (利ぎとられて長 つてあすは三月三日、桃の節の菓子を分たれるこ 笑み、締め切られた窓の目襲 てゐる、そんな春の序曲にのの菓子を分たれるこ 笑み、締め切られた窓の目襲 てゐる、そんな春の序曲にのがしての答びを受け第二の日 氷雪にとざょれた北端の大地 与外変も首卷もはづして戸外蔵ひを受け第二の日

n 滿洲國大使館

盛大な祝賀會を舉行

たて在京留単生必集



新京倉庫運輸開



(自昭和十一年八月 一日) (音昭和十二年一月卅一日) 借方(資產之部) 未排込資本金 三次000000 第卅五期決算報告

眼鏡。双眼鏡は 専門店清眼堂で

における



の代理店は 會 三皇至

三月二十七日 **中學三年程度以上** 郵券二銭封入申込のこと 三月二十八日午前十一時より 新京特別市大經路 (福名新京工學院) (福名新京工學院)

開催種々懸案を協議した後散 警務部長挨拶 東條新舊 各 節 庭向 佃

金 元庵 岩 崎 卸 支 り通日朝

ーンを授り込まれたフきり今記 形だで出たのがほしいてんで、ま

火)

ながら、題の御く先は小六の家 代官所を出た敵太は、賞を捌で

四るかいあ六。えれえ目に通っ

い。代官所の無難は言語に続し

觸、

杢

士兵

組、

最去何十年来。早和に明け暮れた で果た東海道の指揚石栗間は、代 本の代国所が、刑部に関する 蜘蛛手の網へ言 つたが、ありや職がかけたんだ

上り下りの本領道は勿絵、前 の相手が掛ける難はなし、不思 か、あく計つたつもりだつ

しい葉的な金菱を掘んでおいたかで、簡響すつかり掘ちゃったが、その代り、罰 で、簡等すつかり振ちゃつ

迎っても、

は那て事件を整々配載させるば しい盆子臓院機構で、其の都度温ふ蹴 「知つて限三ならず費めて見たが、相觀 知つて 力な融人として留職中の職太

目科業營

替

路

宜

獨御用

眼鏡 時計 3

計時堂正大 番八五六六(3) 話電

保険がの問題を関する。 整取仲賣 務理立介買

し回りにまた。絵本

ボつかれたや。そうしてあの娘は「ボーン、うめえところへ行ぎゃ 『溺えねえ、まつた~役人の騒ぎ たんだ。 放火物はもとでったんだ。 放火物はもとで たて思はねえから、瞬間元職した 「あれで分られえから可哀相なも 『甚兵衛の水車小園だよ』 版矢輪はもと丁字屋の 類種々 病、痔疾科 どかんぶりき 小兒科 電話 - 三四四五番 世代三十三七五六巻日本棚通郷使局前

(云つたものだぜ」



加藤洋行

新京日本橋通二五

藤山疊商會 意話二一四七三八番新京朝日通り 順石炭指定販賣店亞ペイント諸建築材料

WANTE STATES OF THE STATES OF 帝都キネア前 羅紗洋服 一個 電話② 四か八〇番 NEWNER 屬品式

洛木式物干 御奬めします 設給援 計水工 加工事 (定價金三圓八十錢也)

カナへ商

會出張所

回御用の節は御電話承次第係員会と カナへ商會 出版 上可致候 上可致候

煖房の故障と水道の東:

Ä 豊築路モンテカルロ降電 at June 11. S. E. B. L. W. 111110

科性 病科産婦人

技術正確 **鑛業法二依** 責任出願 ル正規製圖並出願手被 新京八島通四四 **頻業** 方龜次郎

などなどなどなど 電話石炭部。三〇三三八八八 藤洋 行 京 支 店 商品 類 京支店三人人 が館

特二方勉強致シマスニ質問ヨリ団体月極バ

御徳用な質流

れ

富に有ります

新京舰町三

質

·店

今の洋服オ

茶 銘 榮養菓子 占的人。 卷四〇二三:話電









